

## 会務報告

### 第10回 (1991年度) 研究発表会および総会

第10回研究発表会並びに総会は、1991年5月18日(土)午後2時30分より、県立教育センター階段教室で開催された。参加者は53名であった。総会では、事業計画案および予算案の審議や1991年度研究会のお知らせの後、研究発表10題と活発な質疑応答があり、盛会であった。

研究発表後、恒例の懇親会が同センター内で催され、有意義な情報交換が行われた。

本研究会は、会員の勉強の場であり、またお互いの情報を交換する場である。研究テーマなどについての相談も会員相互に行い、研究成果も積極的に発表されている。

研究発表会(発表12分、質疑3分)

15:00~16:00 座長 渡辺克己

- (1) ブータン自然観察の旅  
両毛明史 (県立海老名高等学校)
- (2) アオミドロの教材化について  
朝倉正海 (県立横須賀大津高等学校)
- (3) ゴウリムシの浸透圧を調べる実験法  
万行由美子 (県立瀬谷西高等学校)
- (4) スハマソウB染色体の仁形成能と減数分裂における行動  
馬淵智生 (聖光学院中学高等学校)

16:00~16:45 座長 安東久幸

- (5) 牛乳紙パックや清涼飲料水のペットボトルを利用した土壌動物抽出器  
飯島茂和 (清泉女学院中学高等学校)
- (6) 神奈川学園西グラウンドの植物群落調査  
藤崎洋子 (神奈川学園中学高等学校)
- (7) ヒメグモの雄の闘争ゲーム  
池田博明 (県立青少年センター)

16:45~17:30 座長 大野久良夫

- (8) ドワーフグラミー(Colisa lalia)における行動の観察・実験  
苗川博史 (湘南工科大学附属高等学校)
- (9) 野鳥観察指導のヒント  
高橋和也 (藤沢市立大庭中学校)
- (10) トンボ個体群を追って VII. いかに新人を研究内容の向上に適応させるか  
子漆・中村・小林・新谷・石井・高橋・小谷田・奥田・蛭名・高橋(に)・  
梶山・菅沢(橋本生研グループ)・田口正男(県立橋本高等学校)

## 研究会報告

本年度も3回の研究会を実施した。第1回は6月29日午後2時30分より県立青少年センターにて池田博明先生を講師に「マウスの解剖実習」を行った。第2回は10月19日県立教育センターにて、吉田文雄先生を講師に「コケの染色体観察」を行い、葉状体を2~3週間成長させる方法で容易に染色体の観察ができた。第3回は1月25日日本女子大附属高等学校にて峯岸秀雄先生を講師に「ショウジョウバエの遺伝実習」を行った。雌雄の識別法、眼色などの遺伝形質、麻酔の方法など具体的な事象にふれられた。

3回とも多数の参加者があり、盛会であった。以下にその概要を紹介する。